

岡つよし 県議会だより (加古郡)

地域創生 本格化へ実効ある施策展開を

種田山頭火は、「春を呼吸する」と記していますが、新たな生命の息吹を感じる季節となりました。

世界は今、英国のEU離脱、トランプ米大統領の誕生と内なる思考が支持を博しており、多様な価値観の共有が揺らいでいます。激変に戸惑うことなく柔軟に対処する姿勢が問われていると考えます。

さて、平成29年度県当初予算案が定例県議会で可決されました。人口減少が加速し、東京一極集中・人口の偏在が顕著になる中で、2年目に入った地域創

生を軌道に乗せることを最重要課題に掲げ、「地域創生本格化予算」と銘打っています。

「夢叶う兵庫」を拓く

現在、地域創生戦略に沿って、人口の自然増・社会増と地域の元気づくりが図られています。ですが、実効ある施策展開をより具体的に進めることが

肝要です。地域創生の本格化には、若い人が、安心して

て子どもを産み育てることのできる環境整備が課題です。待機児童の解消、保育士の量と質の確保、保育料の軽減など、「子育てするなら兵庫」と胸を張れる、きめ細かな対応をめざさなければなりません。

一方、行財政構造改革は、平成30年度の収支均衡など目標達成が見えており、ポスト行革プランの策定が注視されています。

また、来年は県政150周年を迎えます。2030年を展望し、「どこよりも夢叶う兵庫」に向けて、新たな県政の羅針盤を創造しなければなりません。未来を切り拓くステージにあるからこそ住民の思いに敏感でありたいと決意し、志高く、全力疾走することをお誓いしてごあいさついたします。

兵庫ならではの自立の道へ

兵庫県議会は3月24日、「地方創生本格化予算」と銘打った総額3兆2061億円にのぼる平成29年度県当初予算を可決しました。地域創生の課題に着実に対応することを基本姿勢に、平成30年度の収支均衡をめざす行財政構造改革で最後の総点検を踏まえた最終2カ年行革プランを軸にまとめた内容です。

兵庫県議会 29年度予算を可決

「2030年の展望」を策定

直面する人口減少、少子高齢化、東京一極集中などの課題をにらみ、「兵庫ならではの自立の道」を歩み、新たな発展へと導いていくことをねらいにした予算編成です。

また、来年には兵庫県が発足から150年を迎えて行政費が77億円増と

なった一方、教職員給与負担事務の神戸市移譲で366億円の歳出減に。加えて税交付金・還付金が112億円減となり、対前年度比を456億円下回る2・3%減となりました。

総額では、公債費特別会計における償還元金の減などで前年度を1470億円下回る対前年度比4・4%減になります。

歳入から歳出を差し引いた収支不足額は、前年度の320億円より150億円改善し、170億円となりました。

地域創生関連では341事業を打ち出し、4184億円を充てていま

県立考古博物館 開館10周年で記念事業

写真

県立考古博物館（加古郡播磨町）は、4月の新年度から開館10周年の記念事業を展開します。また、同館の加西分館「古代鏡展示館」が4月14日、加西市豊倉町の県立フラワーセンター内にオープンします。記念事業では、同館の調査研究の成果を紹介する企画展や特別展、台湾の博物館との交流展も開催されます。

兵庫県議会 2月定例会で

一般質問に登壇しました！

主な質問項目

「子育て支援の充実」「介護人材の確保」

「力強い水田農業の維持発展」… など

詳細は裏面に掲載

子育て支援の充実

県主催の屋外イベントでオムツ交換台など設置すべき

【質問・岡】

播磨町では公共施設での授乳室の設置や、屋外イベントでのオムツ交換台などを備えたテントの設置など、乳幼児を抱えた親の悩みを解消する取り組みを進めている。「子育てするなら兵庫」の実現をめざす兵庫県として、子育て支援の充実について取り組むのか。

また、県主催の屋外イベントでオムツ交換台などを備えたテントを設置すべきだ。

【答弁・県当局】

子育て中の親子が出かけやすい環境づくりとして、県立施設に授乳スペースを整備しているほか、市町と連携しながら子育て家庭を地域全体で支える社会づくりを進めている。屋外イベントでの授乳室設置も働きかけていく。



県立考古博物館の開館10周年

播磨町と連携して盛り上げ全国から注目される博物館に

【質問：岡】

県立考古博物館が開館10周年を迎える。ふるさと意識を醸成する上でも重要で、播磨町も町制55周年を迎えることから、県と連携して東播磨港に帆船を呼ぶ計画を立てており、こうした事業展開で考古博物館10周年を盛り上げてほしい。

【答弁：県当局】

10周年記念特別展を開催するほか、研究者を迎えたシンポジウムで兵庫の歴史文化遺産を広く発信する。今後も播磨町と「大中遺跡まつり」を共同開催し、全国から注目される博物館をめざす。

【質問・岡】

訪問介護員やホームヘルパーは60歳以上が3割を占め、若年層の取り込みが急務だ。消費税増収分を財源とする「福祉人材確保緊急対策事業」を活用するなど実効性のある人材確保対策が必要。

介護人材の確保で

高校教育で福祉人材の育成につながる教育を充実せよ

また、高校教育で福祉人材の育成につながる教育を充実してほしい。

【答弁・県当局】

高校生にて「福祉・介護学習プログラム」を平成30年度から展開する。今後は外国人を含めた幅広い人材確保対策を講じる。

力強い水田農業へ



主食用米の需要動向など農家に県独自の情報発信求む

【質問・岡】

減反政策の見直しなどで主食用米の収入の変動と価格低下が予想される。県独自で主食用米の需要動向などを把握し、経営強化につながる情報などを併せて農家に提供して支援していくべき。

【答弁・県当局】

農業者の不安払拭のため、今後は国の検討状況や経営判断に必要な地域需要情報などを分かりやすく伝えていく。

【質問・岡】

神戸市垂水区名谷町から明石市大久保町までを結ぶ神戸西バイパスについて、渋滞緩和や物流の効率化、災害時の代替道路などの役割を見据え、残り6・9キロの早期整備が求められている。

神戸西バイパス整備

残り区間の早期整備で新たな事業スキームを国に提案

【答弁・県当局】

国直轄事業で進められているが完成の見通しが立っていない。有料道路事業の活用が有効で、追加的な料金負担に十分配慮した新たな事業スキームの検討を進め、国に提案していきたい。

活動日誌（主な行事）

- | | | |
|-----------|-----------------|---------|
| 1/1 | 交通安全祈願祭 | |
| 1/2 | いなみ新春万葉マラソン | |
| 1/8 | 加古郡消防団出初式 | |
| 1/9 | 成人式 | |
| 1/10～12 | 政務調査会 | |
| 1/17 | 1.17のつどい | |
| 1/22 | 意見交換会 | @稲美町内団体 |
| 1/24, 25 | 常任委員会視察 | @東淡 |
| 1/27 | 加古川警察署術科始め式 | |
| 1/28 | 稲美町人権同和大会 | |
| 1/29 | いなみ野音楽祭 | |
| 2/2, 3 | 常任委員会視察 | @阪神 |
| 2/5 | 郡市区対抗駅伝 | @加古川 |
| 2/6 | 国交省勉強会 | @東京 |
| 2/9 | 意見交換会 | @稲美町内企業 |
| 2/17～3/24 | 第335回定例兵庫県議会 | |
| 2/18 | 加印進学対策協議会 | |
| 2/19 | 稲美町サークル発表会 | |
| 2/25 | 母里保育園竣工式 | |
| 3/4 | 東播磨の地域文化を考える会 | |
| 3/5 | 稲美町軟式野球協会総合開幕式 | |
| 3/9 | 播磨臨海地域道路整備促進協議会 | @東京 |
| 3/17, 21 | 友好団体との意見交換会 | |

家屋被害認定士制度

全国に先駆けた本県制度を他府県にもアピールすべき

【質問・岡】

本県が全国に先駆けて創設した、災害時の迅速な復旧・生活再建の基礎となる「家屋被害認定士制度」を全国にアピールし、広げていくべきだ。

【答弁・県当局】

熊本地震など県外災害にも認定士を派遣し、他県から問い合わせ等が増加している。積極的に対応しつつ人材の養成・確保に努める。



岡つよし県議会議員 フォトレポート



平成27年に開院した県立尼崎総合医療センターを視察しました(2/3)

兵庫県議会自民党の新人議員として国土交通省と意見交換(2/6)



地元で意見交換会を開催し、地域課題などを考えました(1/22)



ポートアイランドに移転した県立こども病院にて(1/25)

岡つよしにご意見・ご要望を！

岡つよし事務所
〒675-1112
兵庫県加古郡稲美町六分一 770-3
☎ 080-4398-6173
E-mail: info@oka-tsuyoshi.com